

# 社会福祉法人福岡隣保館福祉会 中長期計画

計画期間：平成23年度～25年度

はじめに

当法人は設立以来児童福祉の増進のために地域のパイオニアとして、子どもとその保護者の立場に立ち運営してまいりました。しかし、その視点はややもすると独善的になっているのではないかとの懸念もありました。

そこで福祉サービス第三者評価を受審することで、今までの経営を見直し未来に向けての道筋を構築することにしました。その基幹となる事項は中長期計画の策定です。何らかの形で役員職員全員が参加しこの計画を立案しました。

## 1 理念

かがやけ！キラキラと・・・・・・・・

あなたとわたし みんなの命

浄土宗をお開きになった法然上人は知恵第一の法然房と呼ばれていました。しかし、学問を積み積むほど、修行が深まれば深まるほど自分の力のなさを実感しました。また、自分を見つめれば見つめるほど自分の愚かさを自覚せざるを得ませんでした。そして世の中の多くの人々は、生きていくことに精一杯で良きことをなそうと思っても出来ずにいました。正直に生きようと思っても嘘をついたり、怠けてしまったりと願いとは正反対の世界に住んでいました。

法然上人は力弱く、愚かで救われるすべのない人が救われる道を探し続けました。そしてたどり着いたのが阿弥陀様のお慈悲によって極楽浄土へ往生する道でした。

当法人は浄土宗善導寺が設立母体となっています。善導寺は古くから地域の人々が幸せに暮らせるよう様々な事業を行ってきました。日曜学校や青少年のための教室を開き、楽団を結成し演奏会も開催していました。昭和2年には幼稚園を設立しました。

阿弥陀様の願いはすべての人が今をそして未来も安心して生きることです。誰であってもその命が輝くことです。浄土宗の教えに則り子どもたちとその保護者、地域の人たち、そして私たち職員もその命が輝きを増すことに全力を尽くし永続する、それが私たちの使命です。

## 2 基本方針

### 1 笑顔あふれる子どもと保護者

私たちは質の高い保育で子どもたちと保護者を幸せにします。

### 2 学びで培う確かな力

私たちは常に学び続け、専門性を高めます。

### 3 手をつなげ広がる輪

私たちは関係する方々と手を取り合い、明るい地域を作ります。

## 4 安心安全運営

私たちは健全な経営で信頼される施設にします。

## 3 保育理念

「仏（明るく）、法（正しく）、僧（仲良く）」する人間を育てる。

仏教には3つの教えがあります。1つ目は仏教をお開きになったお釈迦様です。2つ目の宝はお釈迦様の教えです。3つ目はお釈迦様の教えを実践する仲間です。

この三宝を「明るく、正しく、仲良く」と受け止めます。子ども達が生命を大事にして明るく生き、正しい道を歩み、世界中の人と互いに助け合う人間に育つよう願いを込めて保育を行います。

## 4 保育方針

1 家庭と連携し、保護者の共感をもとに家庭での養育力の向上を支援する。

2 発達段階に応じた環境を整え、興味や関心を広げ、心情・意欲・態度を養う。

3 専門性を生かして養護と教育の一体的な保育を行う。

4 地域の人と共に子育て支援をする。

## 5 職員行動指針

和顔愛語 心のこもった言葉と優しい笑顔で接しよう

同事協力 心と力を合わせて仕事をしよう

智慧希望 よく考えて明るい未来を創り出そう

## 6 ビジョン

良質で満足度の高い保育の提供で地域の子育てのリーダーとなり、住民が安心して子どもを産み育てられる社会の実現に貢献する。

## 7 重点実施項目

### 1 利用者（園児並びに保護者）本位の保育の提供

園児が喜び登園しそして確かに育つ保育を行い、保護者が安心して預けられるようにする。

保育の質の向上

- ・保育会議を月2回開催
- ・年齢別会議を月3回開催

保護者ニーズの把握

- ・年5回のアンケート実施

- ・新規特別保育の調査研究  
情報の周知

- ・園便りの発行 毎月
- ・クラス便りの発行 毎月
- ・説明資料の改訂 毎年

## 2 学びで培う確かな力

次の職員像を目指し人材の育成を行います。

- 1 全国保育士倫理綱領を実践し、人権に配慮した保育をする職員
- 2 保育園職員として自覚を持ち、人間性や専門性を磨く意欲を持つ職員
- 3 職員行動指針に則り仏教を敬う職員

研修

- ・個別研修計画の立案、実施
- ・他園での実地研修  
平成24年度計画 平成25年度実施（1名）
- ・第三者評価の受審研修、受審  
平成23年度研修並びに受審  
平成24年度再受審

職員の育ちを評価する人事考課の再構築

- ・職階制度の研究  
平成23年度資料収集  
平成24年度研修会参加並びに委員会設置  
平成25年度制度案作成
- ・人事考課項目の再検討、実施、検証  
平成23年度実施  
平成24年度検討  
平成25年度新項目作成

## 3 地域貢献

地域の子育てセンターとしての機能を充実し、住民が幸せに暮らす社会を目指す。

子育て支援の充実

- ・一時保育の利用者数目標 定員の1.5%  
平成23年度 1.1%  
平成24年度 1.3%  
平成25年度 1.5%
- ・ぴよぴよクラブ、うさちゃんクラブの利用者 維持並びに増加

保育園機能の提供

- ・町内会に会場提供
- ・地域行事への協力 お祭り 敬老会など
- ・町内会総会に出席し保育園の説明をする。

#### 4 業務・財務計画

安定し、なおかつ永続性のある事業展開のための経営を行う。

業務プロセスの改善

・諸様式、書式の改善

平成23年度 現様式の課題発見

平成24年度 10項目改善

平成25年度 10項目改善

・会議進行手順の作成

6%の収支差額の確保

途中入園の管理

稼働率110%

入園者の確保

・定員の変更 平成25年度 100名

公立園の民間移管受諾又は分園の独立

施設環境整備

平成24年度 本園調理室一部改装 分園園庭一部整備

平成25年度 図書室整備

#### 5 危機管理

園児の安全を図るため、危機管理についての要項、マニュアルの策定並びに改定

#### 8 長期計画

分園園舎改築資金を平成44年3月31日までに1億円積み立てる。

平成23年度 500万円

平成24年度 500万円

平成25年度 500万円

#### 附則

平成23年12月22日一部改正。

平成24年3月19日一部改正。

平成24年8月24日一部改正。